

CITY OF YOKOHAMA

2027年、国際サーキュラー総合展を 新たに開催

国内外の企業が横浜に集結！
循環型都市を創る先進技術や製品を展示・商談

2026年5月29日
市長定例記者会見



横浜市

アジアを代表する循環型都市への挑戦

①

横浜サーキュラーリンク

循環型都市への移行に向けた6つの分野の取組を庁内横断で推進

②

グローバルなリーダーシップ

循環型都市の国際枠組みや国際会議を先導(ACCD, APCC-Forum, APUF-9)※

③

国際サーキュラー総合展 **今回発表**

サーキュラーリンクとリーダーシップを、経済成長・観光発展の力に

アジアを代表する循環型都市へ

- ※ ACCD(アジア循環型都市宣言制度)：本市が発起し設立された、アジアにおける循環型都市を推進する国際枠組み
APCC-Forum(アジア太平洋循環型都市フォーラム)：本市とイクレイ日本が共同で開催する国際会議
APUF-9(第9回アジア太平洋都市フォーラム)：本市と国連アジア太平洋経済社会委員会(ESCAP)が共同で開催する国際会議

国際サーキュラー総合展 開催の経緯

- ▶ グローバルな循環型都市を公民連携で推進するため、共創フロントの仕組みを活用し民間からの連携提案を募集（2026年2月）
- ▶ RX Japan合同会社からご提案いただき、グローバルな循環型都市の推進に向けた連携協定※を締結（2026年3月31日）
- ▶ 同社との協議を重ね、2027年から横浜で新たに国際サーキュラー総合展の立ち上げを決定（本日発表）

※グローバルな循環型都市の推進に向けた連携協定

連携項目

1. 循環型都市の推進に関する国際プロモーション
2. 地域経済及び中小企業等の活性化
3. 1, 2の目的を達成するための国際会議及び展示会の開催
4. にぎわいの創出
5. 循環型社会への移行に向けた市民への普及啓発

Yokohama Circular Week 2027

- ▶ 2027年は横浜グリーンエキスポが開催され、世界の注目が横浜に集まる絶好のタイミング
- ▶ 国際サーキュラー総合展と循環型都市を主要なテーマとした国際会議（APUF-9、APCC-Forum）を、Yokohama Circular Week 2027として同時開催
- ▶ サーキュラーエコノミーに関する世界の様々なステークホルダーが、横浜に集まり、横浜グリーンエキスポとの相乗効果を最大化

YOKOHAMA CIRCULAR WEEK 2027 (8月30日~9月3日)

国際サーキュラー総合展

主催：RX Japan合同会社
特別協力：横浜市
日程：2027年 8/31-9/2

パシフィコ横浜展示ホール(予定)



主催：横浜市
国連ESCAP
日程：2027年
8/30-9/3



主催：横浜市
イクレイ日本
日程：2027年
8/31-9/2

パシフィコ横浜ノース(予定)

ゲストのご紹介



RX Japan 合同会社
代表執行役員 社長

たなか たけし
田中 岳志 様

企画・運営: RX Japan合同会社 について ①



日本最大級の展示会主催者として、産業・自治体・海外をつなぐ商談の場を創出

消費財、自動車、エレクトロニクス、宇宙、AIまで 幅広い産業領域で展示会を開催



 開催実績	年間 開催展示会  38分野 109本 構成展は437展	年間 出展社数  27,236社 うち海外: 6,534社 2024年実績	年間 来場者数  140.3万人 うち海外: 63,018名 2024年実績	グローバルネットワーク  世界 19カ国 2026年現在
---------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



上記を活かし、横浜市と連携して国際サーキュラー総合展の開催を推進します

RX Japan が 国際サーキュラー総合展で担う 3つの役割

1 国際的な誘致・発信力



海外ネットワークを活かし、
国内外の企業・団体の参画を促進

2 展示会開催の推進力



企画立案から出展募集・来場誘致・
会場運営まで一体で推進

3 商談・連携機会の創出



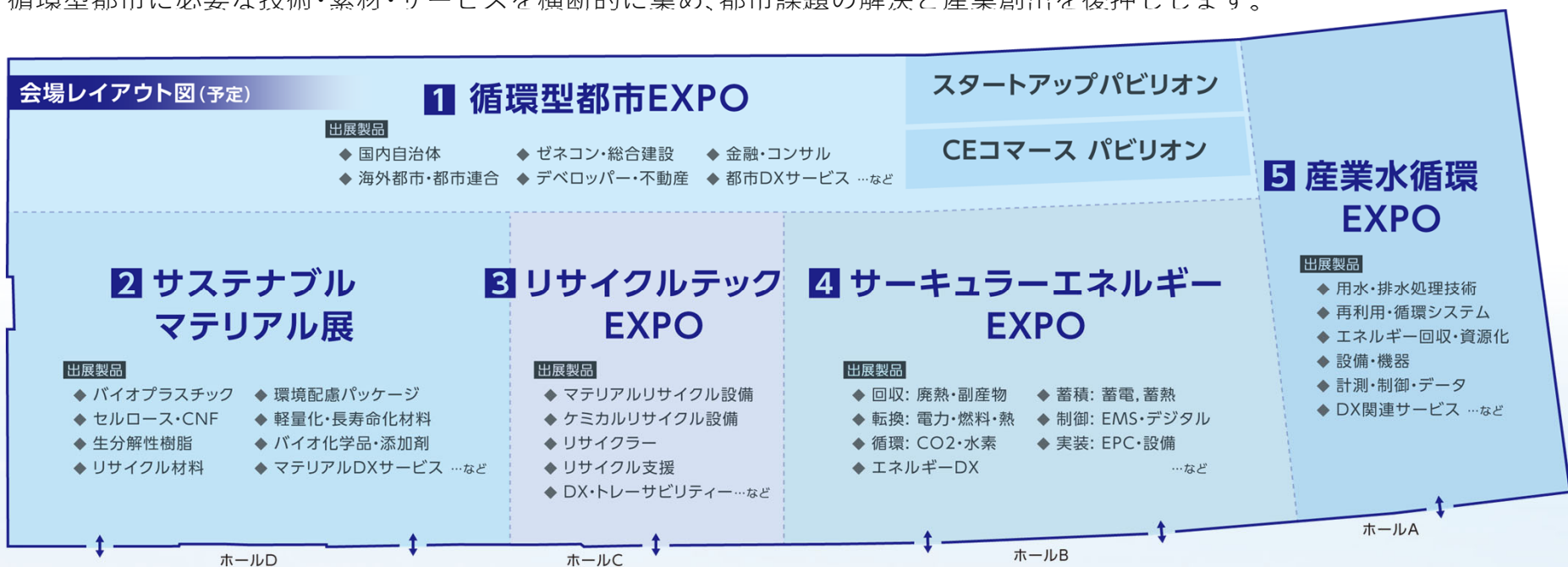
企業・自治体・団体が出会い
具体的な商談や連携へつなげる

横浜市が掲げる 循環型都市の実現に向け、
産業界・自治体・海外関係者が集う 国際的な商談展を目指します。

国際 サークュラー総合展の概要 ①

資源循環の社会実装を支える「5つの展示エリア」

循環型都市に必要な技術・素材・サービスを横断的に集め、都市課題の解決と産業創出を後押しします。



2027年 初開催

出展社: 350社 来場者: 30,000名

※予定

2028年以降も継続開催予定

開催を重ねながら 出展領域・国際連携・
商談機会を段階的に拡大

国際サーキュラー総合展の概要 ②

横浜で、循環型都市の“実装”を体感できるコンテンツを展開

企業展示に加え、都市展示・スタートアップ・国際会議連動・交流企画を組み合わせ、商談と共創につながる場をつくります。

展示コンテンツの柱

技術・サービス展示



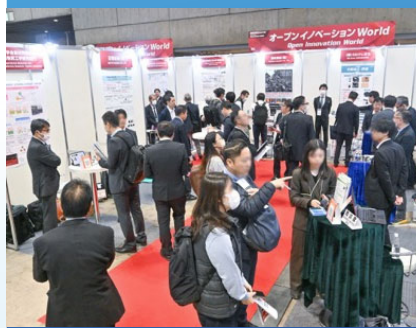
資源循環に関わる国内外
企業・団体の参画を促進

都市・自治体展示



国内外の都市政策・
実装事例を共有

スタートアップ展示



先進ソリューションの
発信機会を創出

国際会議連動



セミナー・交流企画を通じ
関係者の連携を後押し

+ 横浜市との連携を活かした企画展示も検討

詳細は、2026年7月の開催発表会にてご案内します。

横浜を代表する世界的な国際イベントに

- ▶ 都市はサーキュラーエコノミーの政策や技術を実装する場所です。
- ▶ 国際サーキュラー総合展の開催により、企業の技術やソリューションを、都市を舞台に社会実装につなげることで、他に類を見ない国際展示会を目指します。
- ▶ また、Yokohama Circular Week 2027を通じて、サーキュラー関連産業の成長を後押しするとともに、海外から注目を惹きつけインバウンドの促進にもつなげます。



アジアを代表する循環型都市として
横浜を代表する世界的な国際イベントに